

学会発表に行ってきました(^^)v

in
大阪

11月11～12日、第28回日本在宅ケア学会学術集会に参加し、『終末期にある療養者への訪問看護師が行う食支援の実際』と題して口演発表を行いました。在宅ケアを担う職種が集まり、日々のケアでの悩みや関わり、事例を通して得られた学びを聴講し、頷ける内容が多く、新たな知見を得ることができました。貴重な時間を過ごすことができた事、又研究に協力いただいたステーション様に感謝申し上げます。

生活の場で暮らしを支える訪問看護師としてのプロ意識を持ち、利用者・ご家族さんに寄り添い続けたいと思います。

美味しい
串カツを食べ、
パワー
チャージ♪

訪問看護サポート事業交流会での様子をお伝えします★

11月27日、訪問看護サポートステーション富山Ⅰ・Ⅱ地区合同交流会をZoomで行いました。今回、2024年4月にBCP策定等が義務化となる事を目前として、各ステーションの現状等の情報交換を行いました。当ステーションでは、簡易版BCP作成後、【自然災害】を想定した訓練を行いました。また【感染症】は、コロナの5類移行によりPPEの簡素化を検討し、毎月のトリアージ見直しを継続して対策に取り組んでいます。

“訓練で出来ないことは本番でも出来ない”ということ踏まえ、脅威が実際に発生した状況を想定する“想像力”を育てていきたいと思ひます。

